## ASIST ガイドライン作成会議 平成18年第2回会議

東京ルビーホール 平成 18 年 9 月 10 日 興梠、山田、永金、古井、橋川、奥、柴田、新井、宇都宮、伝法、山下、野川、本多、平 井、渡辺 文責 渡邉嘉之

- 1. 南江堂 杉浦さんより出版についての説明
- 12月中旬に最終原稿、渡辺がまとめ報告

末尾に20ページ程度参考資料(画像を含む)の予定。カラーも可。

- 1月末にゲラ刷り
- 5月刊行予定

出版と web 公開の時期などは今後の検討が必要。

2. CT/MR 灌流画像ガイドライン英語版の作成について ルンドベックより翻訳の依頼があり、外注にて草案を提示。 作成者により英語表現の確認、改訂を行った。 日本での現状の追記が必要との意見があった。 ご意見があれば1週間程度に興梠まで

- 3. 各ガイドラインの作成者の確認を行った。
- 4. 各項目につき、草案の検討を行った。

全体として確認されたこと

- 各分野で血栓溶解療法の定義を明らかにすること
- 読者の利便を考え、最後に表として代表的プロトコールを付ける
- 表現の統一は最後に統一をはかる
- 参考文献の形式は CT,MR 灌流画像ガイドラインに準ずる
- NASCET の解説を入れる
- 参考資料:全体の内容、個別の内容の区別が必要
- 推奨グレードの確認が必要(次回会合時に読み合わせ)

単純 CT:早期 CT 所見の定義の確認

撮影法の推奨事項を増やす

その他のグループは報告があればお願いします。

次回の予定:平成18年11月19日 全体会議は最終 東京ルビーホールの予定。 当日までに各グループは参考資料を含め、完成したものを提示する。